第３章　計画の基本的な考え方

１　基本理念

品川区民の死因の第１位は 40 年以上変わらずがんであり、その対策は喫緊の課題となっています。中高年の働き盛り世代のみならず、ＡＹＡ世代のがん対策や、女性特有のがん対策など、それぞれの対象に応じた取組が求められています。

がんについて区として力を入れてほしいこととして、区民は「がんの早期発見（がん検診）」が約６割となっている一方、胃がん、肺がん、大腸がん、子宮がん、乳がんの５つのがん検診の受診率は、国の目標値（60%）に至っていないのが現状です。がん検診はデメリットがメリットを上回る可能性があるため、区では、科学的根拠に基づいたがん検診の実施と継続的な精度管理を行うとともに、がん検診の受診率向上をめざすことが必要です。

さらに、がん患者やその家族は、がんと診断されたときに、日常生活を送る様々な場面でつらさや不安、ストレスを感じます。がん患者やその家族が自分らしく過ごせるように、がんに関する情報提供や、治療や就労等の支援を行うことも重要です。

こういったことを踏まえ、品川区では「～がんからあなたを守りたい～　がんにならない、がんとともに自分らしく暮らせるまち品川」を基本理念として掲げ、「（１）がん予防を推進する」、「（２）がんの早期発見に向けた取組を推進する」、「（３）がん患者やその家族への支援を推進する」の３つを基本目標としてがん対策を推進することとしました。

～がんからあなたを守りたい～
がんにならない、がんとともに自分らしく
暮らせるまち品川

2　基本目標

（1）がん予防を推進する

区民の死因の第１位は「がん（悪性新生物）」となっており、第２位以下の疾患と比べても、死亡率は大きく上回っています。一方で、様々な研究によってがんの原因が明らかにされており、予防可能ながんのリスク因子としては、喫煙（受動喫煙を含む）、飲酒、低身体活動、肥満・やせ、野菜・果物不足、塩蔵食品の過剰摂取等の生活習慣などとされています。生活習慣の中でも、喫煙は、種々のがんのリスク因子となっており、がんに最も大きく寄与する因子でもあるため、がん予防の観点からも、たばこ対策を進めていくことが重要です。

がんは、早期発見・早期治療により治る確率が高まるとともに、生活習慣の改善によって予防することも可能であることを踏まえて、子どもの頃からがんに関する正しい知識を持ち、より身近なものとして捉え、がんを防ぐための生活習慣やがん検診の必要性を理解することが必要です。

がん予防を推進するため、がん予防に関する生活習慣の普及啓発の推進やがん教育への取組の充実を図ります。

（2）がんの早期発見に向けた取組を推進する

初期のがんは、自覚症状の無い状態で進行することが多いため、早期に発見するためには自覚症状がなくても定期的にがん検診を受けることが大切です。

がん検診の目的は、がんを早期に発見し、適切な治療につなげ、がんによる死亡率を減少させることです。そのためには、「がん検診の質の向上」という環境的な取組と、「がん検診の受診率の向上」、「精密検査受診率の向上」という区民に対する直接的な取組が必要です。区民が受診しやすい検診体制を構築し、がんの早期発見・早期治療を促すことで、効率的かつ持続可能ながん対策を進め、がん死亡率の減少を実現することが重要です。

区民のがんの早期発見に向け、国の指針を踏まえた科学的根拠に基づくがん検診の実施やがん検診の質の向上に努め、受診率を高める取組を推進します。

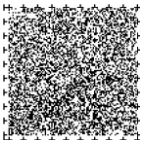
（３）がん患者やその家族への支援を推進する

がん患者やその家族は、がんと診断された時から、病気や治療等によって生じる身体的な悩み、病状や療養生活、将来に対する不安などの精神的な悩み、治療費や就労継続の難しさ、これらに伴う収入減少などの社会的・経済的な悩み等、様々な不安や悩みが生じます。がんと診断されてもその人らしい生活を送るためには、不安や悩みが少しでも軽減され、適切な情報や助言のもと、納得できる治療法や自身の生活、生き方に関する選択ができることが重要です。

インターネットの普及によりがんに関する情報を探しやすくなりましたが、漠然とした不安を相談できる窓口や、在宅療養に向けた支援、緩和ケアに関する情報等の提供がまだ十分とは言えません。がん患者やその家族の不安を軽減するためにも、支援制度の情報提供の充実を図ります。

また、がんと診断された時から在宅療養生活まで切れ目のないがん医療を実施するために、がん治療医療機関と、地域の医療機関や訪問看護ステーション等の医療従事者との連携を図ることで、地域医療連携体制を整備していきます。

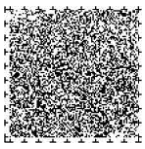
さらに、がん医療の進歩により、今後も療養生活と仕事とを両立する人の増加が見込まれるため、企業など職域分野と連携し、仕事復帰の時期や準備、治療の支援など、がん患者の就労支援も推進します。



3　施策体系

「～がんからあなたを守りたい～　がんにならない、がんとともに自分らしく暮らせるまち品川」の基本理念の実現に向けて、３つの基本目標を設定しました。

基本目標	基本施策
1 がん予防を推進する	（1）がん予防に関する生活習慣の普及啓発の推進
	（2）がん教育への取組の充実
2 がんの早期発見に向けた取組を推進する	（1）科学的根拠に基づくがん検診の実施
	（2）がん検診の質の向上に関する取組の推進
	（3）受診率向上の取組の推進
3 がん患者やその家族への支援を推進する	（1）がん患者やその家族の不安軽減に向けた取組の推進
	（2）地域医療連携の充実
	（3）がんと就労に関する相談、支援の充実



取組の方向性

①生活習慣の改善（飲酒対策、食生活、身体活動、体形の管理）
②たばこ対策（喫煙対策、受動喫煙防止対策）　③ウイルス等の感染対策

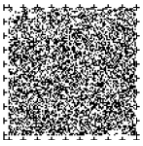
①学校教育等における正しいがん知識の普及

①国の指針を踏まえた検診の見直し、有効ながん検診の実施

①事業評価のためのチェックリストの実施
②精度管理体制の確立　③プロセス指標の活用

①がん検診受診率（一次検診）の向上
②精密検査受診率の向上

①相談支援の充実

①がん患者支援機関との連携

①情報提供の充実　②職域分野との連携
③アピアランスケア事業の実施